

- 当社は、当社江刺工場（岩手県奥州市）に、自家消費型太陽光発電設備を導入します。
- これにより、購入している電力の一部を自社で発電した太陽光発電電力に切り替え、製品の製造時に排出されるCO2を減少させていくことで、付加価値の創出と環境への負担低減を図ります。

## <事業適用計画の概要>

### 1. 事業適応計画の実施期間

2022年12月～2025年3月

### 2. 生産性向上目標

江刺工場の炭素生産性を18.1%向上させる。

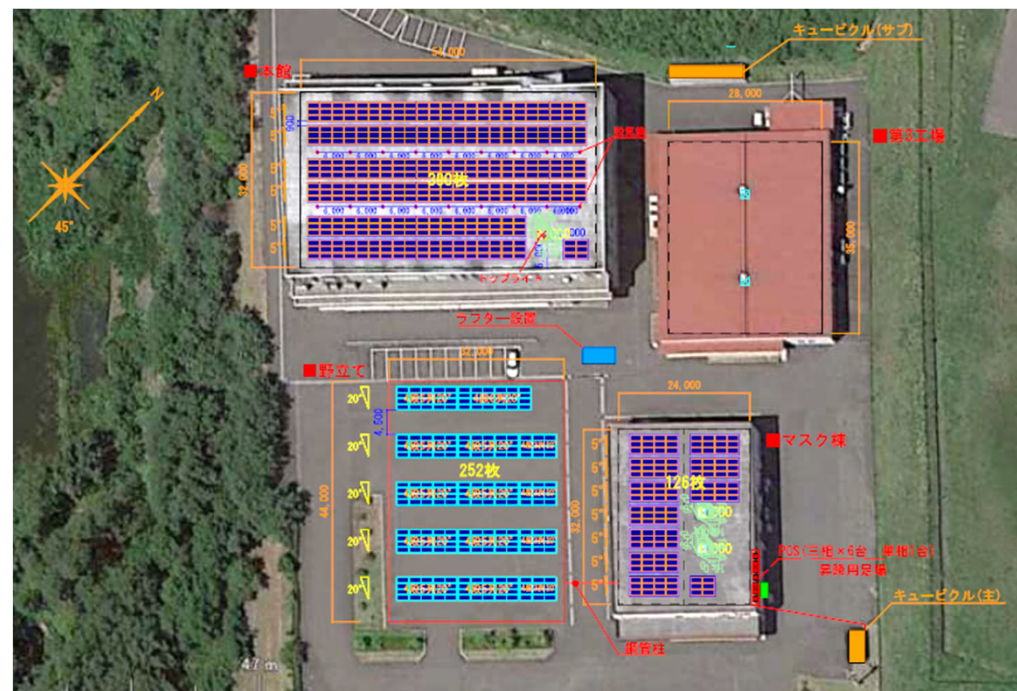
### 3. 前向きな取組の内容

当社江刺工場（岩手県奥州市）に、自家消費型太陽光発電設備を導入し、購入している電力の一部を自社で発電した太陽光発電電力に切り替え、製品の製造時に排出されるCO2を減少させ、江刺工場の炭素生産性を18.1%向上させる。

### 4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

## <太陽光発電設備導入のイメージ>



2022年度（計画初年度）において、当社江刺工場の屋上及び敷地に、太陽光発電設備を設置し、自家消費を行うことで、企業としての価値を高めつつ、工場の活動時に排出されるCO2を減少させ、当社江刺工場の炭素生産性を18.1%向上させる。